

「出会いは人を変え、人生を変える」

校長だより

「我が子を入れたくなる学校をつくりたい」(初代校長)

平成30年5月18日(金)

第4号

那覇西高等学校長 長濱 雅仁

「いつも太陽の光に顔を向けていれば、影を見ることはありません」 — ヘレンケラー —
” Once we share goals, we are all brothers and sisters ! ”

○ H30 年度県高校総体まであと7日(5月18日現在) 5/25(金) 総合開会式

各部で行われた県内外合宿、交流試合等の成果はどうでしたか。男子バドミントン部は、目から鱗となるDVDを日本バドミントン協会から取り寄せ、最後の必殺戦術が作られつつある(與那嶺顧問)ようです。中間テスト(5/16~5/18)も終わり、いよいよ今日から奇跡の7日間がスタートします。コゲ ヨソブ です!

◇大会結果等

- 水球部が末広杯全九州高等学校水球選手権で13-2で那覇商業に勝利し、優勝しました。6月の九州代表キップを手に入れました。永井顧問は「絶対優勝します」と宣言。全国制覇目前のようです。
- 剣道部が26日、27日八重山で開催される高校総体に出場します。宮平顧問の「フブリーズが全く効かない剣道の防具の臭さに堪えた根性を今こそ見せるときですよ、校長!」メッセージも強烈でした!
- 陸上部、水泳部も春季選手権等の大会に出場したそうですが、25日から開催される本番である高校総体に備え、しっかりと戦える目処が立ったと各顧問の先生は話されていました。(各顧問)

●校内外の小さな変化・成果に皆さん、気がつきましたか?

- 12日PTA総会が行われました。昨年以上(156名)の授業参観者(保護者等)があり、生徒の皆さんの授業態度、授業内容等に大変満足された様子でした。その後のPTA総会にも多くの参加があり、PTA会長に徳田恭徳(昨年に引き続き)、副会長に井上正利さん(2年)、儀間隆太さん(2年)、上間由樹さん(2年)が満場一致で承認されました。32年目の那覇西を支える三役が決まりました。
- 体育館に新品の製氷機2台と修理を終えた1台計3台が設置されました。(事務部の皆さんに感謝!)
- ある日の朝、体育館前を通ると1-8の相田真央さんが「校長先生、水をかけていいですか」の声が! 「ありがとう」と言うと早速、ホースで水をかけ始めました。花咲か爺さんには最高の日となりました。
- 赤嶺永哲先生、毎朝の水掛ご苦労様です。「生徒と一緒に、成長が目に見えて楽しみなんです」ヨッシャー!

校長見聞録 (5/10の校長講話より)

生徒の皆さん、おはようございます。J-リーグサッカーは充実していましたか? 事件・事故もなく。元気な生徒の皆さんを見て、先生方もうれしく思っています。さて、校長はこれまでことある毎に「出会いは人を変え、人生を変える」「縁(出会い)を大切に、縁を育てる努力を!」ということをお話してきました。今年度の那覇西高校の現状を見るとまさに、出会いが大切にされ、縁が育てられていると思っています。その一つは早朝に登校している3年生の数です。5月14日にはこれまで最高の131名の生徒が登校し、各ホームルーム教室、図書館等で学習していました。(遅刻も激減)2つめに部活動の時間に校内道路を必死に走っている男女バスケ部、男女バドミントン部、男子サッカー部等の部員の姿です。間違いなく次のステージを目指している、と確信しています。かつて、「世界のホームソウ王」と謳われた王貞治氏は少年時代に荒川博氏に出会い、その後、氏の出身校である早稲田実業に進学、荒川氏のいた巨人軍に入団して活躍することになるのですが、実は、荒川氏は中村天風先生の門下生だったのです。中村氏は30歳の頃に当時「不治の病」といわれた「結核」を患い、余命数年宣告されました。死地を求め、世界行脚へ旅立ちます。途中、イゾブドの加印で坊の大聖人加阿彌氏と出会い、2年半に渡る中村氏の下での修行の末、奇跡的に全治するとともに、日本人初の坊の直伝者となります。中村氏の薫陶を受けた人のなかには、大臣、人間国宝、文化勲章を叙された者、学者にいたるまで多様を極めています。中村天風氏が加阿彌氏と出会わなければ、「世界の王」は誕生しなかったのです。卒業後、「那覇西で〇〇と出会ったお陰で今がある。」という出会い(縁)の宝庫となる学び舎(那覇西)がまさに今、築かれている気がしてなりません。日頃の廊下で擦れ違う生徒の笑顔、表情の豊かさ、挨拶等から校長は本校は沖縄一、日本一のドリームキャッチャースクール と思えてなりません。(合掌)

指導者の心に火が灯らなければ、選手の心に火は灯らない。(能代工バスケ元監督 加藤廣志氏)